

芦屋市子ども・子育て支援に関する 調査項目一覧（小学生）

◎国量見込み項目、○国量見込み任意項目、△国任意項目

設問	国調査	設問題趣旨
お住まいの地域についてうかがいます。		
問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
封筒の宛名のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。		
問2 お子さんの生年月をご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。	△	兄弟の人数によるニーズへの影響を把握するため
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	養育環境の把握のため
子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。		
問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
問8 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	子育てにおける孤立化の状況を把握するため
問8-1 問8で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	子育てにおける孤立化の状況を把握するため
問9 下記の施設や事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。	△	施設や事業の利用意向
お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。		
問10 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。 (1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
(1)-1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をついた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。	◎	見込み量把握のため

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
(2) - 1 (2) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。	◎	見込み量把握のため
問 11 問 10 の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 (1) 母親 (2) 父親	◎	見込み量把握のため
問 12 問 10 の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当するには数字をご記入ください。 (1) 母親 (2) 父親	◎	見込み量把握のため
お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。		
問 13 この1年間に、お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかつたことはありますか。	◎	見込み量把握のため
問 13-1 問 13 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかつた場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それなおおよその日数を数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)	◎	見込み量把握のため
問 13-2 問 13-1 で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し(別紙参照)、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。	◎	見込み量把握のため
お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。		
問 14 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。	○	見込み量把握のため
問 15 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(別紙参照)	○	見込み量把握のため

問 16 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、この 1 年間のおおよその日数をご記入ください。	○	見込み量把握のため
お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。		
問 17 お子さんについて、小学校低学年（1～3 年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（　）もご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問 18 お子さんについて、小学校高学年（4～6 年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（　）もご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問 19 問 17 または問 18 で「6. 留守家庭児童会（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 20 へお進みください。土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。	△	土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の利用意向
すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。		
問 20 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。	△	育児休業など制度の認知状況の把握のため
問 21 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。 (1) 母親	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
取得していない理由（当てはまる番号すべてに○をつけてください）	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
(2) 父親		
取得していない理由（当てはまる番号すべてに○をつけてください）	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
問 21-1 問 21 で母親または父親が、「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。なお、母親または父親のうち、どちらか育児休業期間を長く取得した方についてお答えください。該当しない方は、問 22 へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
問 21-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。問 21-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため

問 21-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
問 21-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
問 21-5 問 21-3で「実際」の復帰と「希望」が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。 (1)「希望」より早く復帰した方 (2)「希望」より遅く復帰した方	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
問 21-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
問 21-7 問 21-6で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
問 21-8 問 21-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	育児休業など制度の利用状況の把握のため
すべての方に、芦屋市の今後の子育て施策についてうかがいます。		
問 22 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いませんか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。		
問 23 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。 (1) 子どもに関すること (2) ご自身に関すること		
問 24 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。		
問 25 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。		
問 26 最後に、芦屋市でどのような子育てができるようになると良いと思いますか。安心して楽しく子育てができることや、子どもが健やかに成長できるためのご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。		